

(別紙2)

オフィスリニューアルに係るオフィス設計・構築業務委託

企画提案評価基準

1. 選考の流れ

- (1) 審査会による審査を行い、最も優れた提案を決定する。ただし、最高点の提案が複数ある場合は、審査項目「企画提案に関する事項」の合計点が高い提案書を採用する。さらに同点の場合は、審査委員が協議の上決定する。
- (2) 審査委員の平均得点が60点未満の提案は順位いかんに関わらず、自動的に不採用とする。
- (3) 審査は企画提案書及び提案者によるプレゼンテーションにて行う。
- (4) プレゼンテーションにおける各提案者の持ち時間は、「提案内容の説明20分、質疑応答10分（計30分）」とする。

2. 配点・審査項目

(1) 配点

(2)の審査項目ごとに採点する（100点満点）。

実際の採点は1点刻みで行うが、採点の目安は下記に示すとおりとする。

－	配点			評価
配点	25点満点	15点満点	5点満点	－
得点	25点	15点	5点	非常に良い、非常に期待できる
	20点	12点	4点	よい、期待できる
	15点	9点	3点	特筆すべき点はない、普通程度
	10点	6点	2点	問題もしくは課題が見受けられる
	5点	3点	1点	問題もしくは課題が多く見受けられる

(2) 審査項目

各項目について、下記の「審査内容」に基づき審査を行う。

(100点満点)

審査項目	審査内容	審査ポイント（評価の着眼点）	配点
業務実施体制に関する事項	業務の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 実施にあたり、十分な業務体制・人員体制が組まれているか。 今後、プロジェクトを進める中で担当者個人の能力や経験則に頼らず、会社全体としてパートナーとなることで得られるバックアップに期待が持てるか。 プロジェクトをともに進めるパートナーとして担当者に信頼を置けるか。担当者に期待感を持って、円滑にコミュニケーションが取れるか。 	25
	実績・経験・プロジェクト運営力	<ul style="list-style-type: none"> 本件と類似したオフィス設計・構築業務の経験・実績があるか。適切な対応が期待できるか。 	15
企画提案に関する事項	提案内容の妥当性・実現性・共感度	<ul style="list-style-type: none"> 提案されたコンセプトとレイアウトの考えに共感できるか。 提案が、イニシャル/ランニング共に投資対効果高いものか。 	15
	執務エリアレイアウトの運営し易さ	<ul style="list-style-type: none"> 組織変更や異動、人員の増減の際に手間・コストが少ないレイアウトとなっているか。 組織や働き方に変化があった場合に変更が容易なものとなっているか。 部署内、部署間の打合せが行いやすいか。 	15
	目指す働き方や運用の実現への施策	<ul style="list-style-type: none"> 目指す働き方や運用へ変化を起こすアイデアがあるか。 	5
金額に関する事項	提案金額	<ul style="list-style-type: none"> 積算は企画内容と整合し、コストに対して得られる価値が高く、適切及び妥当なものか。 予算上限の範囲内か。 予算調整の柔軟性があるか。 	25